

ストラヴコ・ゼムノビッチ

～ Zdravko Zemunović ～

【PERSONAL DATA】



- ◆出身： セルビア
- ◆生年月日： 1954年3月26日
- ◆学歴： ベオグラード大学（体育学部）
- ◆言語： セルビア語、英語、日本語
- ◆指導歴
 - 1988-90 BSK Batajnica（セルビア）監督
 - 1990-92 FK Teleoptik（セルビア）監督
 - 1992-94 Vozdovac（セルビア）監督
 - 1995 PJMフューチャーズ（鳥栖）アシスタントコーチ
 - 1999 清水エスパルスユース / Jr.ユース 総監督
 - 2000-02 清水エスパルス 監督
 - 2001-08 清水エスパルス テクニカルアドバイザー
 - 2003-04 FK Rad Beograd（セルビア）監督
 - 2005- 千葉県サッカー協会 テクニカルディレクター

◆タイトル

- セルビアリーグ優勝（1988/89）
- ユーゴスラビアカップ、セルビアチャンピオンシップ優勝（1988/89）
- セルビアリーグ優勝（1991/92）
- ユーゴスラビアカップ、セルビアチャンピオンシップ優勝（1991/92）
- 天皇杯準優勝（2000）
- ゼロックススーパーカップ優勝（2001、2002）
- 天皇杯優勝（2001）
- アジアカップウィナーズカップ 3位（2001）
- アジアチャンピオンズリーグ決勝トーナメント進出（2002）

ユーゴスラビア（現セルビア共和国）生まれ。32歳で現役を引退し、ベオグラード体育大学にてコーチングライセンスを取得した後、BSKバタニツァのコーチになり、シーズン途中より監督に就任。就任1年目にしてリーグ戦、カップ戦の2冠を獲得。翌年よりテレオプティクの監督に就任、3シーズン連続で優勝に導く。ユーゴスラビア紛争の激化から95年に来日。PJMフューチャーズでアシスタントコーチを務めた後、99年に清水エスパルスのユース・ジュニアユース総監督に就任。2000年12月にはトップチームの監督に。迎えた天皇杯では準優勝し、01年ゼロックススーパーカップも制覇。01年は1st、2ndステージともに4位の好成績を取め、天皇杯を制し、02年ゼロックススーパーカップを2連覇。03年に母国に戻るとラド・ベオグラードで監督を務めたが、05年に再来日。現在は千葉県サッカー協会テクニカルアドバイザー、清水エスパルスの顧問。永住権を得て、Jリーグ監督復帰を目指している。

◆出版

- ・これからの「日本サッカー」の話をしよう 旧ユーゴスラビア人指導者からの真摯な提言
（出版：カンゼン 西部謙司氏共著）